

# 図書館だより

‘朝あけの 窓吹きいるる 春風に  
いづくともなき 梅が香ぞする’

二条為世



図書館ニユイ

池田高等学校 辻校 2025年 2月号

新着図書案内

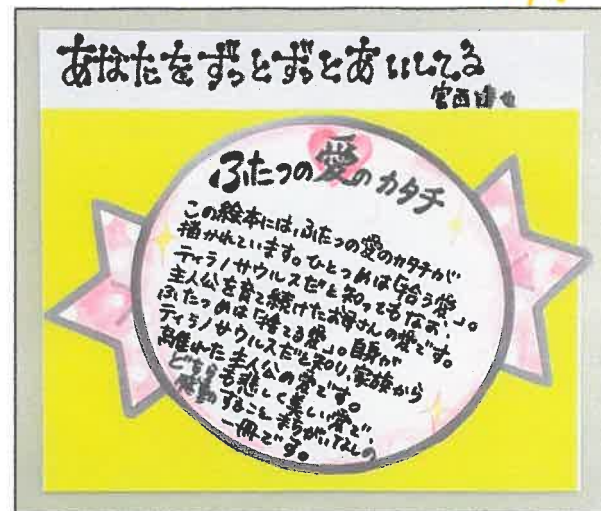
## 子どもたちに勧める本のPOPコンテスト 入賞！！

3年生の久保さんが作成した本のPOPが、令和6年度未来につなぐ読書推進事業「街角ライブラリー」子どもたちにすすめる本のPOPコンテストにおいて入賞しました。

2023年にも入賞されています。

今回は応募総数524作品の中から、34点が受賞作として決定されました。

おめでとうございます！



2月の開館日

開館日 3日(月) 5日(水) 7日(金) 13日(木)  
19日(水) 21日(金) 25日(火) 27日(木)  
開館時間 10:15~16:45

## 多読賞ベスト3

～ 1年生の多読賞を発表します～

- 1位 曾我部さん
- 2位 森脇さん
- 3位 小林さん
- 松浦さん



\* 同率3位

おめでとうございます！これからも素敵な本と出会えますように♪

暖かい日には、春風のはいる窓辺で読書を楽しんでくださいね。

『ゆうやけにとけていく』 ザ キャビンカンパニー【著】 小学館 分類 E

「第29回日本絵本賞大賞」、「第71回産経児童出版文化賞 産経新聞社賞」受賞！

ジャングルジムで遊ぶ男の子、悔しくて石を蹴る女の子、買い物帰りの親子…。それぞれのいろいろな感情を、夕焼けがやさしく包み込む。ページをめくる度に少しずつ沈んでいく太陽が印象的な、ノスタルジックな雰囲気の本。

『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』

三宅 香帆【著】 集英社 分類 019.021

「書店員が選ぶ ノンフィクション大賞 2024」大賞受賞！

「仕事と趣味が両立できない」という苦しみは、いかにして生まれたのか。労働と読書の歴史をひもとき、日本人の「仕事と読書」のあり方の変遷を辿り、日本の労働の問題点を明らかにする。

『差別する人の研究』 阿久沢 麻理子【著】 KADOKAWA 分類 361.86

変容する部落差別と現代のレイシズム

「差別は「される側」ではなく「する側」の問題。部落差別をつくりかえ、再生産するのは誰なのか。現代社会の部落差別の変容の姿と、それがなぜ・どのように起こるのかを示し、変わりゆく差別の姿をあきらかにする。

この他にも春にぴったりの本がみなさんをお待ちしています♪ ぜひ会いに来てください！